

地域計画

策定年月日	令和8年6月26日
更新年月日	()
目標年度	令和17年度
市町村名 (市町村コード)	伊賀市 (24216)
地域名 (地域内農業集落名)	猪田 上之庄 (字笠松・字西谷を除く)

注：「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積（農業上の利用が行われる農用地等の区域）	91.0	h a
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	65.3	h a
② 田の面積	51.1	h a
③ 畑の面積（果樹、茶等を含む）	14.1	h a
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	—	h a
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	54.81	h a
(参考) 区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	—	h a
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	—	h a
(備考)		

注1：①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2：②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積（現況地目）に基づき記載してください。

3：④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4：⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、

備考欄にその旨記載してください。

5：（参考）の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6：「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

- ・当地区では農業者の高齢化が進んでいるものの、地区内の水田の担い手農家は経営規模の拡大をめざしていることから、農地の受け手となり、今後も継続的に水田農地は維持される見通しである。
- ・当地区青蓮寺用水の畑地については、農業者の高齢化が進んでおり、後継者も不足することが見込まれるため、今後、遊休農地の増加が懸念される。このため、地域外から担い手農家や農業生産組織を受け入れ、農地の維持を図っていく必要がある。

(3) 地域における農業の将来の在り方（作物の生産や栽培方法については、必須記載事項）

・当地区の栽培品目は以下のとおりである。
水稲
露地野菜（アスパラ、ウリ、里いも）
施設野菜（アスパラ）
果樹（ぶどう、柿、ブルーベリー）
その他（なたね）
・担い手経営体が規模拡大を進めるにあたり、より効率的に農作業を行えるよう農地の集積・集約化を進める必要がある。
・地区内農業者の経営安定を図るため、新たに地域の特産物として玉ねぎや白ねぎ等の導入を検討する必要がある。
・担い手経営体が規模拡大を進めるにあたり、より効率的に農作業を行えるよう農地の大区画化を検討していく必要がある。
・担い手経営体が規模拡大を進めるにあたり、より効率的に農作業を行えるよう農道の拡幅や水路の改修を検討していく必要がある。
・旧食肉センター跡地を地元農家が利用する米のライスセンター化に利用

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
・担い手農家への農地集積・集約化を基本とする。			
(2) 担い手（効率的かつ安定的な経営を営む者）に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	25.0	%	将来の目標とする集積率
			25.0 %
(3) 農用地の集団化（集約化）に関する目標			
・農地中間管理事業を活用しつつ、団地数の削減及び団地面積の拡大を図る。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1) 農用地の集積、集団化の取組
・農地中間管理機構を通じて、担い手農家へ農地の集積及び団地化を進める。
(2) 農地中間管理機構の活用方法
・担い手農家の意向を把握し、できる限り団地化が図られるよう農地中間管理機構を活用して集積・集約を進める。
(3) 基盤整備事業への取組
・農地中間管理機構関連農地整備事業を活用し、農地の大区画化・汎用化等のための基盤整備を実施する。
・地区内の農振地外の農道は狭く、ほ場近くに駐車することが困難であり農作業に支障をきたしているため、拡幅に向けて事業化を検討する必要がある。
・既存の井堰は老朽化が進み、メンテナンスに苦慮していることから、より機能性の高い水路への更新を検討する。
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組
・市やJAと連携し、地域内外から多様な経営体を受け入れ、地域に定着できるように農地のあっせんや栽培技術等の支援を行う。
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
・猪田地区の農業を考える会が運営する「草刈り支援・協力隊」を活用し、農家の負担を少なくする。
・地域全体で取り組んでいる肥料・農薬の共同購入や稲の硬化苗の農協への申込みは、今後も「グループ共同営農」が行う。
・農協が行う防除ヘリによる農薬散布は、今後も「グループ共同営農」が協力する。

以下任意記載事項（地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください）

☒	①鳥獣被害防止対策		☒	②有機・減農薬・減肥料	☒	③スマート農業	☒	④畑地化・輸出等		⑤果樹等
	⑥燃料・資源作物等			⑦保全・管理等	☒	⑧農業用施設	☒	⑨耕畜連携等		⑩その他

【選択した上記の取組内容】

①侵入防止柵の設置

③AIやドローンを活用

④未整備農地のほ場整備

⑧旧食肉センター跡地を利用した共同の乾燥機・もみすり機を設置する。ライスセンター化。

⑨畜産堆肥を利用したアスパラ等の畑作物

4 地域内の農業を担う者一覧（目標地図に位置付ける者）

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度：令和 17 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	45経営体		56.61 ha	2.6 ha		53.81 ha	1.0 ha		

注1：「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する

集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者（農協を除く）は

「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2：「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3：農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4：作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、

経営面積に含めてください。

5：備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努め

てください。

5 農業支援サービス事業者一覧（任意記載事項）

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図（別添のとおり）

7 基盤法第22条の3（地域計画に係る提案の特例）を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数（人）		ち計画同意者数（人・％）	
-------------	--	--------------	--

注1：「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2：「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3：提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

（留意事項）

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度: 令和 17 年度)				
			経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	認農	法人A	水稲・ぶどう	16.1 ha	ha	水稲・ぶどう	16.1 ha	ha	1・畑4	
2	利用者	農業者B	水稲・アスパラ・ウリ	7.0 ha	ha	水稲・アスパラ・ウリ	7.0 ha	ha	2・畑5	
3	利用者	農業者C	水稲・野菜・梨	3.2 ha	1 ha	水稲・野菜・梨	3.2 ha	1 ha	3・畑6	
4	利用者	農業者D	水稲	1.8 ha	ha	水稲	1.8 ha	ha	4	
5	利用者	農業者E	水稲	1.3 ha	ha	水稲	1.3 ha	ha	5	
6	利用者	農業者F	水稲	1.2 ha	ha	水稲	1.2 ha	ha	6	
7	利用者	農業者G	水稲	1.1 ha	ha	水稲	1.1 ha	ha	7	
8	利用者	農業者H	水稲	0.9 ha	ha	水稲	0.9 ha	ha	8	
9	利用者	農業者I	水稲	0.6 ha	ha	水稲	0.6 ha	ha	9	
10	利用者	農業者J	水稲・ぶどう	0.6 ha	ha	水稲・ぶどう	0.6 ha	ha	10・畑7	
11	利用者	農業者K	水稲	0.7 ha	ha	水稲	0.7 ha	ha	11・畑9	
12	利用者	農業者L	水稲	0.2 ha	ha	水稲	0.2 ha	ha	12	
13	利用者	農業者M	水稲	0.2 ha	ha	水稲	0.2 ha	ha	13	
14	利用者	農業者N	水稲	0.2 ha	ha	水稲	0.2 ha	ha	14	
15	利用者	農業者O	水稲	0.2 ha	ha	水稲	0.2 ha	ha	15	
16	利用者	農業者P	水稲	0.35 ha	ha	水稲	0.15 ha	ha	16	
17	利用者	農業者Q	水稲	1.8 ha	ha	水稲	10 ha	ha	17	
18	利用者	農業者R	水稲	0.1 ha	ha	水稲	0.1 ha	ha	18	
19	利用者	農業者S	水稲	0.72 ha	ha	水稲	0.72 ha	ha	19	
20	利用者	農業者T	水稲	0.2 ha	ha	水稲	0.2 ha	ha	20	
21	利用者	法人U		ha	ha	水稲	0.2 ha	ha	21	
22	認農	農業者V	ぶどう	2.65 ha	ha	ぶどう	2.65 ha	ha	畑1	
23	認農	農業者W	野菜	1.5 ha	ha	野菜	1.5 ha	ha	畑2	
24	認農	農業者X	菜種	2 ha	ha	菜種	2 ha	ha	畑3	
25	認農	農業者Y	ブルーベリー	0.5 ha	ha	ブルーベリー	0.5 ha	ha	畑8	
26	利用者	農業者BB	水稲	2.4 ha	1.3 ha		ha	ha		
27	利用者	農業者CC	水稲	1.4 ha	0.3 ha		ha	ha		
28	利用者	農業者DD	水稲	1.2 ha	ha		ha	ha		
29	利用者	農業者EE	水稲	0.5 ha	ha		ha	ha		
30	利用者	農業者FF	水稲	0.9 ha	ha		ha	ha		
31	利用者	農業者GG	水稲	0.4 ha	ha		ha	ha		
32	利用者	農業者HH	水稲	0.7 ha	ha		ha	ha		
33	利用者	農業者II	水稲	0.3 ha	ha		ha	ha		
34	利用者	農業者JJ	水稲	0.1 ha	ha		ha	ha		
35	利用者	農業者KK	水稲	0.2 ha	ha		ha	ha		
36	利用者	農業者LL	水稲	1 ha	ha		ha	ha		
37	利用者	農業者MM	ぶどう	0.15 ha	ha		ha	ha		
38	利用者	農業者NN	栗・キウイ	0.3 ha	ha		ha	ha		
39	利用者	農業者OO	ブルーベリー	0.2 ha	ha		ha	ha		
40	利用者	農業者PP	ぶどう	0.2 ha	ha		ha	ha		
41	利用者	農業者QQ	ぶどう・柿	0.3 ha	ha		ha	ha		
42	利用者	農業者RR	ぶどう	0.6 ha	ha		ha	ha		
43	利用者	農業者SS	竹林	0.15 ha	ha		ha	ha		
44	利用者	農業者Z	畜産	0.32 ha	ha	畜産	0.32 ha	ha		
45	利用者	農業者AA	花き	0.17 ha	ha	花き	0.17 ha	ha		